

大野っ子



大野小学校だより
2020年11月18日
文責：校長 矢倉 信正

シェイクアウト訓練&避難訓練（不審者）

11月5日（木）の「津波防災の日」に合わせて、シェイクアウト訓練、11月9日（月）に不審者対応の避難訓練を行いました。

シェイクアウト訓練は、地震の場合の身を守る基本行動といわれています。

不審者対応の避難訓練では、忘れ物を届けに来た保護者を装った不審者（警察官）という設定で行いました。警察署の方からは、不審者は「自分は不審者だとは言わないし、ふつうの服装でやさしく近寄ってくる。」というお話がありました。自分の命を自分で守るため、「いかのおすし」に気をつけるよう



に指導していただきました。「ついていかない・知らない人の車にのらない・おおきな声を出す・すぐに逃げる・大人の人にしらせる」

また、最近では、ネットやSNSを使って近寄ってくる不審者も増えていて、正しい情報を得ることの大切さも指導していただきました。家庭でも話をしてみてください。



安全行動1 姿勢を低くする（DROP!）

・地震の揺れに伴う転倒を防止し、その場から動かされないようにするため、姿勢を低くする。

安全行動2 体や頭を守る（COVER!）

・頭を保護し、丈夫な机の下など安全な場所に避難する。
・机など隠れる場所がない場合は、手や腕、カバンや本など身近なものでも頭を守る。

安全行動3 揺れが収まるまで動かない（HOLD ON!）

・揺れている間に動くのは危険なので、揺れが収まるまで、1分くらいその場に留まり、動かないようにする。

宿題チェック週間 よろしくお願ひします！

11月17日（火）～20日（金）の間、宿題チェック週間となっています。お子さんが、家庭で、「いつ、どこで、どのように、どんな内容の学習をしているか？きちんと取り組んでいるか？」を把握し、励ましたり、声をかけたりしてください。家庭学習（宿題）の習慣化と充実は、子どもの学力だけでなく、生活リズムにもつながってきます。小学校のうちに身につけた習慣は、中学校・高等学校になっても生きてきます。新学習指導要領でいわれている「学びに向かう力」を身につけ、学力の定着を図るためにも、家庭学習（宿題）は重要な役割を果たしています。お子さんが、学習に向かいやすい環境を整えることや「よくやってるね」等の声かけをすることで、意識が高まると思います。家庭でのご協力をよろしくお願いいたします。

キャリア教育・郷土学 ～ 地域を学ぶ 地域から学ぶ 自然から学ぶ ～

- 1年生は、サツマイモや小豆を育て、収穫しました。
- 2年生は、大野町の施設やお店を見学に行きます。
- 3年生は、大野町のお店や工場の見学に行きました。
- 4年生は、師田原ダムの見学に行き、何キロも離れた畑まで水が届いていることを知りました。ダムを造った時の願いやその役割について学習しました。
- 5年生は、稲刈り体験学習をしました。
- 6年生は、県央飛行場や豊のシャモについて学習しました。地域や生産者の思いを感じ、自分の住む大野町のよさにふれています。

